

令和2年度（上期） 指定管理施設管理運営状況報告書

施設担当課：教育委員会事務局 生涯学習 部 スポーツ振興 課

1. 基本情報

1404

施設名	伊丹市立伊丹スポーツセンター		
施設の設置目的	市民の体育、スポーツおよびレクリエーションの振興と心身の健全な発達を図ることにより、市民福祉の増進に寄与するため。		
伊丹市総合計画（第5次）における関連施策	政策目標：未来を担う人が育つまち 施策目標：ライフステージごとに学び活躍する人づくり 主要施策：生涯スポーツの推進		
指定管理者の名称	公益財団法人 いたみ文化・スポーツ財団 (団体の住所又は所在地) 伊丹市宮ノ前1丁目1番3号伊丹市立文化会館（東リ いたみホール）内		
選定方法（公募・非公募）及び指定期間	非公募	平成 31 年 4 月 1 日 ～ 令和 6 年 3 月 31 日	
管理運営上の目標 (管理運営の指定管理者の具体的目標)	指標名	施設利用者数 (単位： 人)	
	指標の意味	年間施設利用者数（施設利用者・教室受講生・イベント他参加者）	
	今年度の目標値	450,000	上期の実績値 112,147

2. 利用状況 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、4/9～5/22まで全館閉館、4/1～4/8・5/23～5/30まで屋内施設閉館。

利用状況等の推移		H17※	H28※	H29	H30	R元	R2 (上期)	R2 (通期)
	貸館利用者数	-	42,295	351,010	348,557	335,374	87,789	
	教室開講数	-	34	123	122	113	110	
	教室受講者数	-	5,834	80,699	81,411	76,948	23,971	
	イベント他参加者数	-	102	2,348	8,033	11,806	387	

※H27年度は指定管理制度未導入。H28年度は、公益財団法人伊丹スポーツセンターで体育館棟のみの指定管理。

3. 経費情報

<単位:千円>

	区分	平成30年度 (2018)	令和元年度 (2019)	令和2年度 (2020) 計画	令和2年度 (2020) 実績 (上期)
収入	使用料収入	127,545	119,458	128,338	49,019
	事業収入	114,239	108,249	119,285	42,841
	その他	61	19	54	0
	指定管理委託料	0	0	0	0
	①合計	241,845	227,726	247,677	91,860
支出	維持管理				
	光熱水費	31,592	31,388	32,232	7,869
	清掃等委託料	24,583	27,764	30,899	12,709
	土地建物賃料	0	0	0	0
	修繕料	6,331	6,060	6,000	3,719
	運営				
	人件費	150,595	143,908	150,640	50,884
	事業等経費	9,425	8,803	7,278	6,324
	その他	18,040	15,994	20,628	6,648
	指定管理納付金	1,279	0	0	0
	②合計	241,845	233,917	247,677	88,153
純収支 (①-②)		0	△ 6,191	0	3,707

施設の管理運営に係る実質経費 (市の負担) ※ <単位:千円>		H27	H28	H29	H30	R元	R2 (上期)
	市の収入	-	618	6,579	2,939	1,638	504
	(内、使用料収入)	-	232	814	1,014	922	298
	市の支出	-	1,150	0	627	1,711	980
	(内、指定管理委託料)	-	133	0	0	0	0
	実質経費 (歳出-歳入)	0	532	▲ 6,579	▲ 2,312	73	476

※施設建設等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

4. 業務評価

評価項目		(具体的内容)	評価結果			
			指定管理者自己評価		施設担当課評価	
			評価	特記事項	評価	担当課所見
管理体制等に関する事項	維持管理業務の実施状況	館内の清掃を定期的の実施し、常に清潔に保たれているか。	A	施設内の整備は、日報により管理すると共に、利用者の入れ替わりのタイミングで、換気・消毒を行っている。修繕は、所管課と協議し迅速に行っている。ガス及び電力消費の削減に努めている。	A	施設内の清掃が行き届いており、清潔に保たれている。またガス及び消費電力の削減に努めるなど、環境に配慮した取り組みを行っている。
		保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。	B		B	
		備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。	B		B	
		修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。	B		B	
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	B		B	
	職員配置などの実施体制	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	A	安全対策の研修として、普通救命講習会、水難訓練を計画的に実施している。管理に必要な防火管理者、体育施設運営士、体育施設管理士などの有資格者を配置している。	A	管理にあたって必要な資格を持った職員を配置し、研修も計画どおり実施している。
		職員研修は、計画どおり実施しているか。	B		B	
		防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	A		A	
	防犯・防災対策への取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	B	連絡体制を整え、また年2回の避難訓練を実施している。	B	計画どおりに避難訓練を実施し、連絡体制も整っている。
		避難訓練を実施しているか。	A		A	
運営等に関する項目	サービス向上への取組状況等	サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。	B	新型コロナ感染拡大対策をしつつ、ご利用者の意見を取り入れながら、利便性を図よう工夫している。苦情やトラブルに対しては、迅速且つ全職員が同じ対応になるよう連絡報告体制を強化している。	B	利用者のニーズにあったサービスを提供し、公平な施設運営に取り組んでいる。またコロナ禍における教室事業の充実に向けた取り組みがなされている。
		利用者の意見を施設運営に反映する仕組みを確立しているか。	B		B	
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	B		B	
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	B		B	
	事業等の実施状況	指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	B	緊急事態宣言が解除されて以降は、教室事業を事業計画に基づき実施している。休館中は、youtubeで動画配信し、市民の健康保持に努めた。	B	コロナ禍においても、YouTubeで動画を配信したり、夏期に親子で楽しめるイベントを開催するなど創意工夫した事業を実施している。
		施設の設置目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。	A		A	
	個人情報保護・情報公開への取り組み	各種申請書類等は、適切に保管しているか。	A	事務所内のPCは、ネットワーク対策としセキュリティを強化している。サーバ機内のハードディスクでデータを一元管理している。個人情報等の書類については、施錠し管理している。	A	個人情報の記載がある書類等適切に取り扱っている。また、ホームページ等により、積極的な情報提供を行っている。
		利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	A		A	
		ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	A		A	
	収支の状況	収支計画に基づき、適正に運営しているか。	B	公益法人会計に基づいた会計を適切に行っている。	B	収支計画に基づき適正に運営されている。
		経理処理は、適切に行っているか。	B		B	

「評価」欄の記号の意味

「A」＝協定書・仕様書等の水準を上回っている。

「B」＝協定書・仕様書等の水準を満たしている。

「C」＝協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。

「－」＝当該項目での評価対象外。

施設所管課総評	新型コロナウイルスの影響により休館していた期間があるため、その間の利用者数は減少したが、現在施設によっては前年度より利用者数が増加傾向にある施設も出てきている。今後も新型コロナウイルス感染防止対策をとりながら利用者に安心・安全にご利用いただけるよう指定管理者のノウハウを生かしながら下期の運営に期待したい。
総合評価	
B	

「総合評価」欄の記号の意味

「AA」＝非常に良好である又は非常に成果があった。

「A」＝良好である又は成果があった。

「B」＝取組状況の水準が普通である。

「C」＝改善すべき点が見受けられ、改善を要する。

☆利用者満足度調査(アンケート)結果と対応【実施期間】令和2年 月 日～令和2年 月 日

実施の有無	主な回答	主な対応
無し	新型コロナウイルス感染防止の観点より実施していない。	—
回答者数		
—		

5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置
特になし	